

図1. ふ化放流における家魚化の問題点

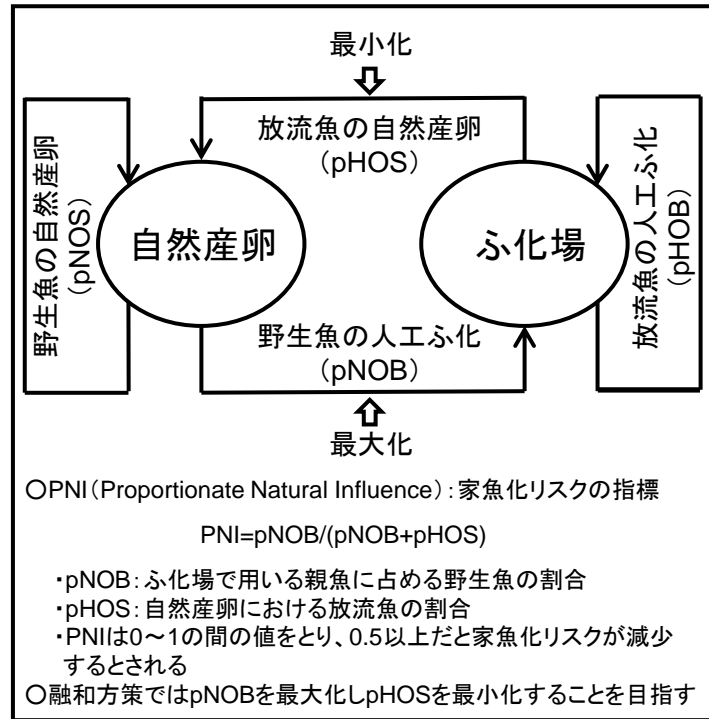


図2. 融和方策の概念図およびPNIの算出方法。融和方策では放流魚と野生魚の遺伝子流動をコントロールし、遺伝的に野生魚に近い放流魚を生産・放流してふ化放流事業の継続を行う。図は森田(2020)を引用・改変。

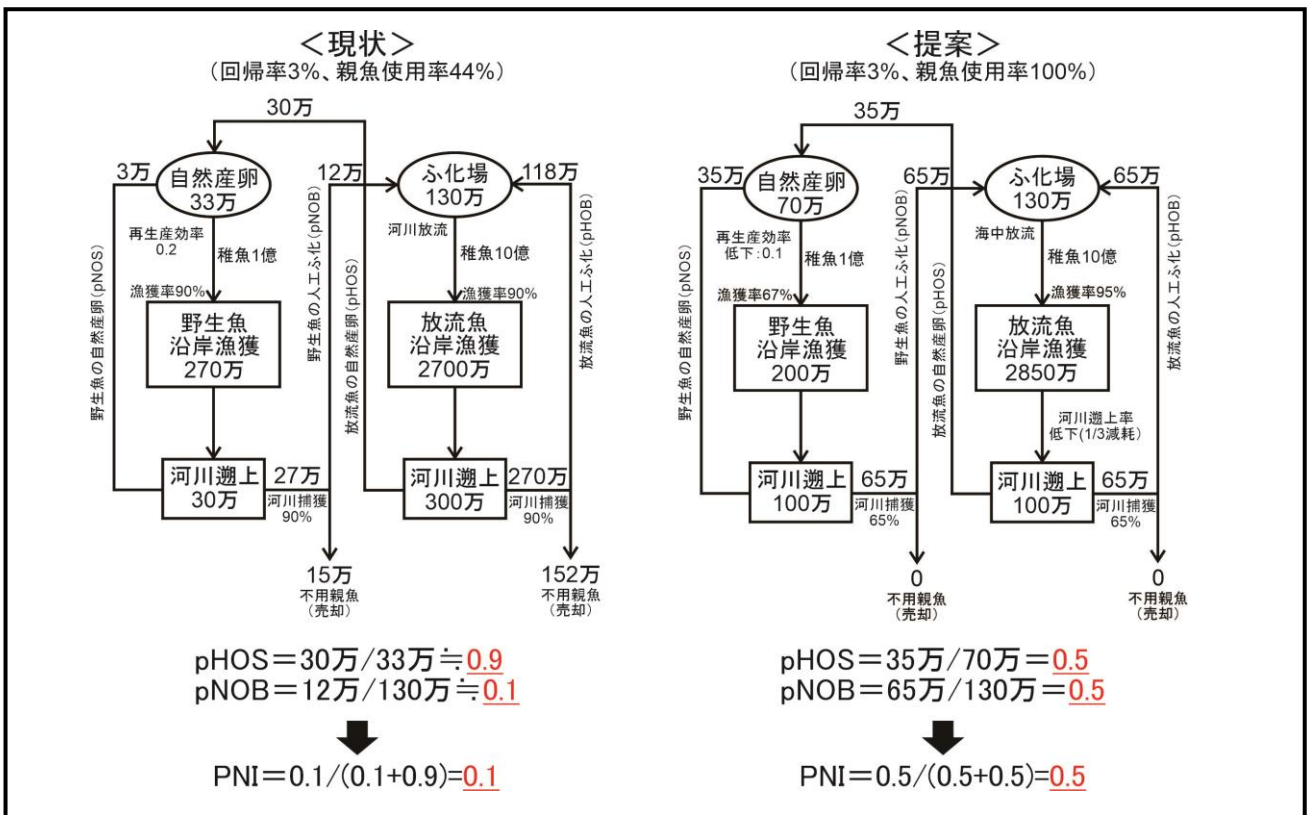


図3. 日本(北海道)のサケ資源管理の現状(左)と新たな管理手法の提案(右)。pHOS、pNOB、PNIについては図2を参照。図は森田(2020)を引用・改変。